

令和4年度全国体力・運動能力、 運動習慣等調査 児童質問紙結果概要

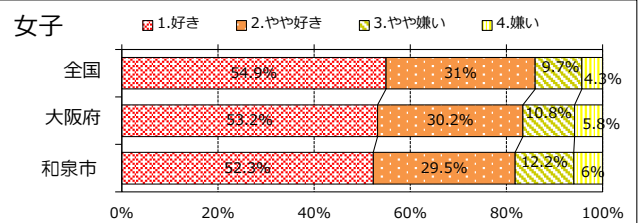
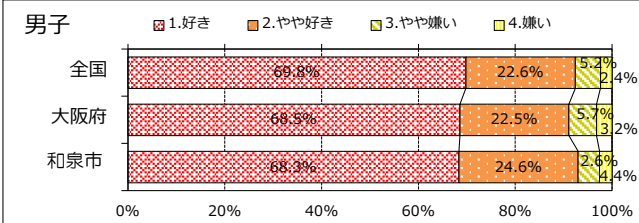
小学校5年生

運動に対する意識

【男子】

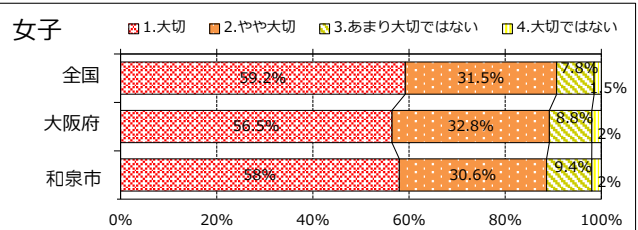
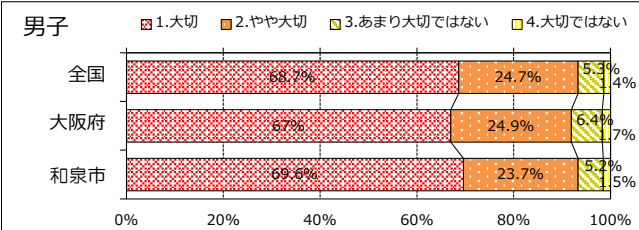
【女子】

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることが好き



「好き」「やや好き」と答えた児童は、男子は92.9%で、全国・大阪府を上回っています。女子は81.8%で、全国・大阪府を下回っています。今後も、引き続き、楽しく体を動かす機会を多く設ける必要があります。

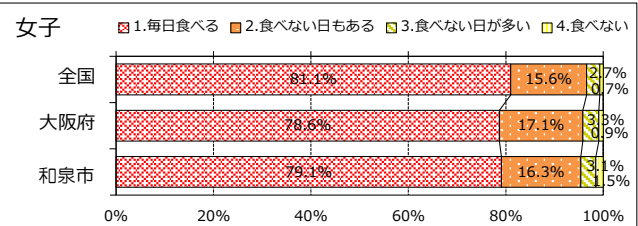
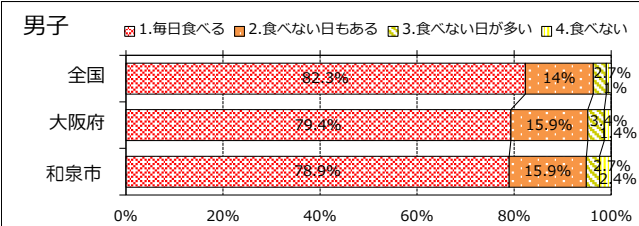
自分にとって、運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切



「大切」「やや大切」と答えた児童は、男子は93.3%で、全国並みで大阪府を上回っています。女子は88.6%で、全国・大阪府を下回っています。9割近くの児童が運動やスポーツの大切さに気付くことができています。

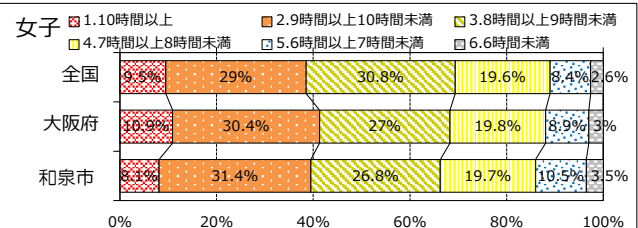
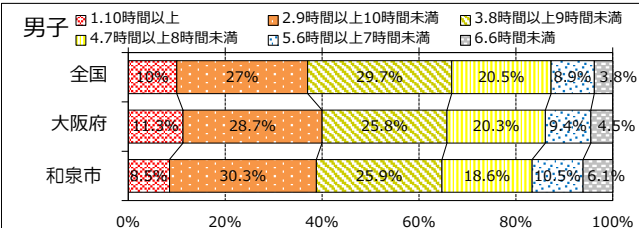
生活習慣の状況

毎日朝食を食べる



「朝食を毎日食べている」と答えた児童は、男子78.9%、女子79.1%と8割を切っています。朝食は規則正しい生活習慣の要素であり、心身ともに健康な成長に必要なものです。学校での取組みなどで朝食の大切さを伝えつつ、家庭にも協力を求め続ける必要があります。

睡眠時間について



8時間以上睡眠がとれていると答えた児童は、男子64.7%、女子66.3%と全国・大阪府を下回っています。また、他の質問では、児童がテレビやタブレット、スマートフォンなどの画面を見ている時間が増えている結果となっています。しっかり睡眠をとることは体力向上も含め、健康づくりにはたいへん重要なことです。引き続き、学校での取組みを進めるとともに、家庭にも協力を求め続ける必要があります。